

当別町子ども発達支援センター 児童発達支援【自己評価集計結果】

職員数（配布） 6 名 ・ 回収数 6 名

公表日 2025年 3月 12 日

	項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	・個の育ちに合わせ、落ちつける環境構成が整っていると思う。 ・体育館の活用を考えていくと良いか。	
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	2	4	・職員減は早く解消してほしい。 ・職員数が昨年度と同数であることで、より丁寧な支援となるのではないかと思います。 ・1人欠員の状態が続いていて、職員1人1人の負担が大きい。	・職員の募集は継続して行きます。 更に、専門職の配置を希望しています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障がいの特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6	0		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0		
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境となっているか。	6	0		
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか。	6	0		
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0		
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	1	・職員会議をもっと定期的に設ける必要があると思う。	・毎月、職員会議を設定し、行事等の確認を行ったり、子どもの様子等についての情報共有ができる機会を作っていきます。
	9 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や事業所内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	・対面での研修も始まり、落ちついて参加することができています。	
10 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4	2	・作成していましたが、公表はまだしていませんでした。	今後保護者へ配布し、ホームページでも公表いたします。	

11	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を作成しているか。	6	0		
----	--	---	---	--	--

12	個別支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0		
13	個別支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	・個の発達によって、6カ月にこだわることなく、支援計画の見直しは必要である。	
14	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0		
15	個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0		
16	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0		
17	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0		
18	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて個別支援計画を作成し、支援が行われているか。	6	0		
19	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0		
20	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	3	3	・行われる日と行われない日とのムラがある。 ・グループ支援終了後に個別支援が入っていたりすることもあり、来ていないこともあるが、別日にでも時間を作ってやらなければならないと思う。反省点です。	・支援終了後の振り返りについては、反省点等を職員間で確認し、共有していきます。職員全員が参加し、共有できるものとして次の支援へつなげていけるように打合せを行っていきます。
21	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	・アセスメントをしっかり行うことで、次の支援目標につながっていくと感じています。	

適切な支援の提供

	22	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0		
	23	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0		

関係機関や保護者との連携	24	地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0		
	25	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	0		
	26	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	0		
	27	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	4	2		麦の子会、北海道立子ども総合医療・療育センター等と連携し、必要に応じて助言、研修を行っています。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	2	4	・十分に行っているとは言えない。	センターとして交流活動は行っていませんが、保護者の希望で所属先との連携を図っています。
	29	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	1	・グループ支援等、集団支援の時にその日の様子を伝えあうことが難しい場面がある。今後検討が必要。 ・より保護者との信頼関係を深め、共通理解を図るため、日々丁寧な関りをしていきたいと考えています。	送迎時や定期的なおたよりの発行等で保護者とお子様の様子について共有できるよう、情報発信の方法を検討していきます。
	30	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	5	1	・自分自身の勉強不足、経験不足もあり、そのような観点からの情報提供はまだまだ行えていません。	研修に参加するなどスキルアップに繋がるよう努めます。
保護	31	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0		
	32	個別支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	1	・本人支援を今後丁寧に聞き取り、保護者の思いと重ね合わせていく必要がある。	お子様や保護者の希望や困り感を十分にくみ取り、反映させた計画を作成できるよう今後も丁寧な聞き取りに努めます。

者 へ の 説 明 等	33	「個別支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から個別支援計画の同意を得ているか。	6	0		
	34	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0		
	35	保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	5	1	・交流の方法には工夫が必要と考えています。（今まで以上に）	参加者が少なく、開催の機会も少なかったため、茶話会や懇談会等、内容を考慮し実施できるよう検討していきます。

保 護 者 へ の 説 明 等	36	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0		
	37	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	4	2	・「発達支援センターとは」の理解が深まるよう、今後SNS、HP等の工夫が必要。 ・配布しているおたよりの他に、HP等を活用して、センターでの様子を発信できればより密に様子の共有ができるのと、センターを利用していない方にもどんな場所なのかを理解してもらいやすいと思う。	今までは、ホームページやSNSの活用はしていなかったため、今後情報発信の方法や活用など検討していきます。
	38	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0		
	39	障がいのあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0		
非 常 時 等	40	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0		
	41	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0		
	42	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作、アレルギー等のこどもの状況を確認しているか。	6	0		
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0		

マ の 対 応	44	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0		
	45	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討しているか。	6	0		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0		
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか。	6	0		